

6. 関連施設及び現場調査

6-1 ワークショップ

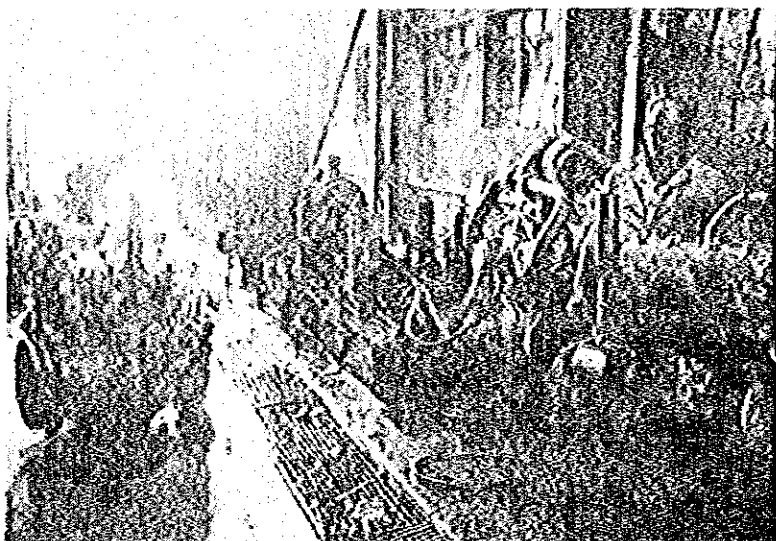
(1) THE ARAB CONTRACTOR 社 Central Workshop 調査

- ・調査日時：9月16日午前
- ・所在地：Cairo市 Shubra 地区
- ・面談者：Workshop Manager, Eng Mohamed Al-Baker.
- ・当Workshop建設：1969
- ・従業員構成：
 - マネジャー：20名
 - スタッフクラス：50名
 - フォアマン：100名
 - 一般従業員：2,000名 内当 Workshop 500名
- ・建設機械保有台数：約300台
 - 機種としては、Bulldozer (CAT D60が主力), Wheel Loader (CAT, John Deere International Hough etc), Motor Scraper (CAT中心=約15台), Hydraulic Excavator (各社品), Truck Crane (各社品)その他
- ・Workshop内、主要機械設備
 - 工作機械：旋盤×20, ミリング×5, シェーパ×5, エンジンボーリング×4, エンジンホーニング×2 その他
 - 試験機：エンジン馬力試験機×2, 燃料噴射ポンプ試験機×3
 - 溶接機：自動溶接機 (Beam用)×2 他
 - クレーン：天井走行式×12, Mobile Crane×20
 - プレス：100t×1 他
 - その他：鋼板 Shearing×1, Bending M×1, Painting
- ・整備内容
 - 建機その他、一般自動車、トラック等も対象として実施しており、これに必要な各種機器が相当量設置されており、ひと通りの整備は可能である。訪問時には自動車、バスの整備が多く見られた。
- ・主たる対象工種
 - 同社は Ministry of Development の Public Sector に属しトップクラスの位置にあり、同省管轄の工事を巾広く実施しており目下は Sewage 関係の工事が多いとのことである。
- ・トレーニングシステム (現在の研修生200名, 訓練期間6ヵ月)
 - 前述の如く当社は自動車の整備に重点が置かれている模様である。

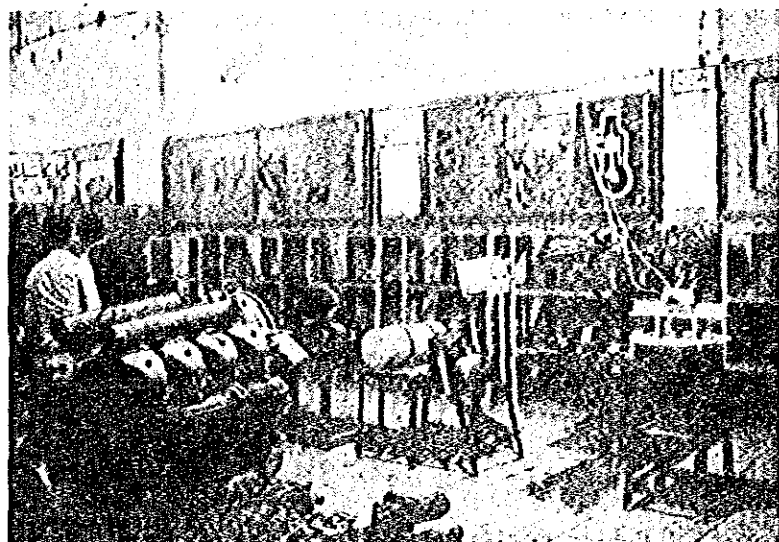


—ARAB CONTRACTOR—
ワークショップ

機械加工場



エンジン馬力テスト場



訓練室

トレーニングカリキュラム(アラブコントラクター社)実例

SUBJECT		NO. OF HOURS	
		THEORY	PRACTICE
1.	Introduction		
2.	Measuring equipments	4	25
3.	Development of cars industry . Cars structure	4	15
4.	Introduction to the different types of engines . Four strocks gasoline engine cycle and cycle dia. diagram . Four strocks diesel engine cycle and cycle diagram . Difference between diesel and gasoline engines	4	25
5.	Two strocks gasoline engine cycle and cycle diagram . Two strocks diesel engine cycle and cycle diagram . Comparison between four strocks engines cycle and two strocks engine cycle.	4	25
6.	Engine main parts . Fixed parts . Moving parts	4	90
7.	Lubrication cycle	2	15
8.	Cooling cycle	2	15
9.	Fuel cycle in gasoline engine	2	14
10.	Ignition cycle	2	14
11.	Fuel cycle in diesel engine and determining injection start angle	2	14
12.	Semi and complete over all	8	154
13.	Clutch	4	14
14.	Gear box	2	28
15.	Drive shaft and its joints	2	20
16.	Final drive	2	28
17.	Brakes system	2	28
18.	Stearing system	2	14
19.	Wheel angles	2	7
20.	Springs, shock obsorbers and tyres	2	15
21.	Gasoline engine troubles and repairing methods	5	28
22.	Diesel engine troubles and repairing method	5	28
23.	Maintenance	8	38
24.	Varaities of fuel consuaption to some types of cars . How to buy a car.	2	—

(2) KOMOMBO 社 Central Workshop 調査

- ・調査日時：9月17日午前
- ・所在地：カイロ市南部 El Maadi 地区
- ・面談者：Eng Ahmed Afifi
- ・会社概要：1920年 設立当時は私企業であったが Nasser の政権下に入ってから国有化され、現在 Ministry of Land Reclamation の管下の Public sector (5社の中の1社)
- ・従業員構成

Chairman の下に3名の Vice - chairman, 10名の General Manager がおり、従業員合計約1,000名

Work shop では Manager, Transporting manager, 4名の Engineers の下に Skilled mechanic 30名, Electrical technician 20名, その他 Mechanic (helper 含む) 約80名が従事している。
- ・建機保有台数：約150台

機種としては 32t Bulldozer×12, 16t Bulldozer×10
2.3m³ Wheel Loader×9, 150HP Motor Grader×8
16m³ Motor Scraper×17, 0.7m³ Hydraulic Excavator×20
18t Off-Road Dump Truck×6, Hydraulic Truck Crane×1
Carrall Scraper×8, その他
- ・Workshop 主要機械設備：

工作機械：旋盤, ミリング, シューパ, ボーリング, エンジンクランク軸, 研磨盤等各1, シリンダーボーリング×2

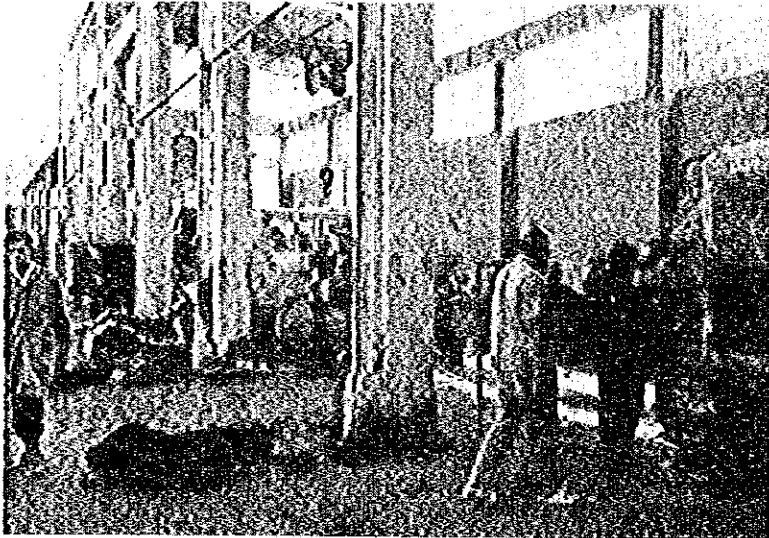
試験機：燃料噴射ポンプ試験機×1
エンジン馬力試験機(水制)×1

溶接機：多数

クレーン：天井走行式 2.5t (車輛分解建屋), その他 Mobile Jib Crane

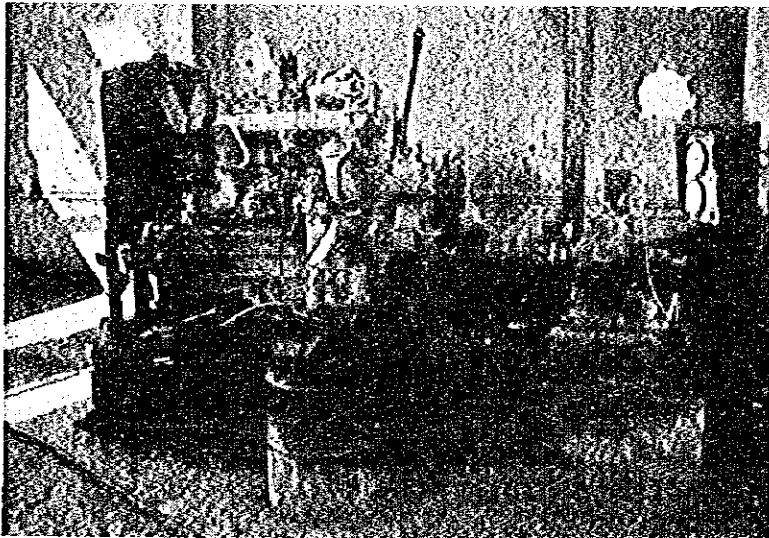
プレス：油圧プレス×2
- ・補給部品在庫：4,000~5,000 items
- ・その他特記事項
 - Crawler 系足回り装置の肉盛溶接機は保有せず、同一 Sector の G.C.L.R (General Company for Land Reclamation) 社の自動肉盛り機を利用している。
 - ソ連製ディーゼルエンジン多数が屋外に放置されていたが、これは部品補給は続かず、スクラップ処分すること。

―同社は所属 Ministry の性格上後記する各社 (Beheira, GCLR) と同様大土木工事が主力であり、目下の大プロジェクトは Alexandria 南部に展開中の Nubarya Irrigation canal project を上記各社と共に施工中である (後記)

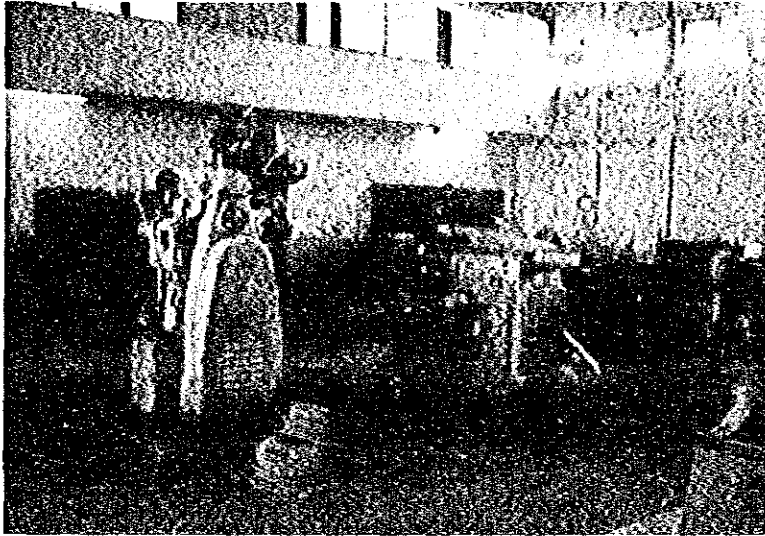


―KOMOMBO 社
ワークショップ

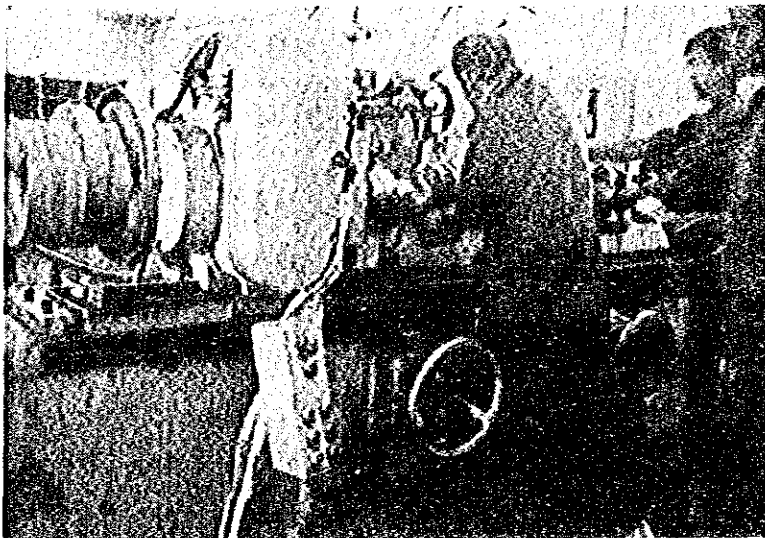
車輛分解場



エンジン馬力テスト



工作機械室



クランクシャフト
グラインダ

(3) E.I.M社 Workshop 調査 (Egyptian International Motor Co)

・調査日時：9月17日 午前

・会社概要：同社は2年前より小松建機の販売、部品サービスを前代理店 Akaria 社 (Ministry of Land Reclamation の public sector の1建設会社)より引継いだもだが他に以前より Renault (仏)の車輛の Assembly その他国防省関連の貿易業務を行なっている。

・所在地：Cairo 市東南 Muqattam 地区

・面談者：Service Manager - Eng Shacker El Sherbini

・Workshop 設備等

小松製品取扱開始後、比較的に日が浅い為、噴射ポンプ試験機、油圧プレス程度しか設置されて居ないが来年はエンジン馬力試験機の設置を予定している。

Service Manager 談としては、前述の如く Public Sector の各社は夫々自社内での整備体制が一応整っている為、むしろ補給部品の即納体制に重点を置いて来ており部品在庫は金額にして \$ 2,000,000 ~ 2,500,000 (売上金額ベース)、同社に stock ない場合は小松ヨーロッパ (ブラッセル) に order し、2週間以内の納期を確保している。

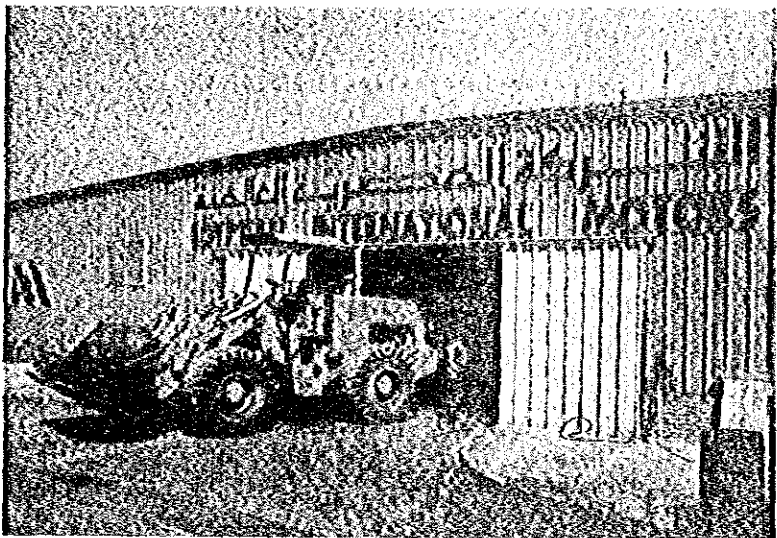
ただし、今後は、民間向販売にそなえ、施設強化を計画中。

・小松製品の過去7年間の販売台数：約1,000台

一方CAT製品は4,000台に上る。

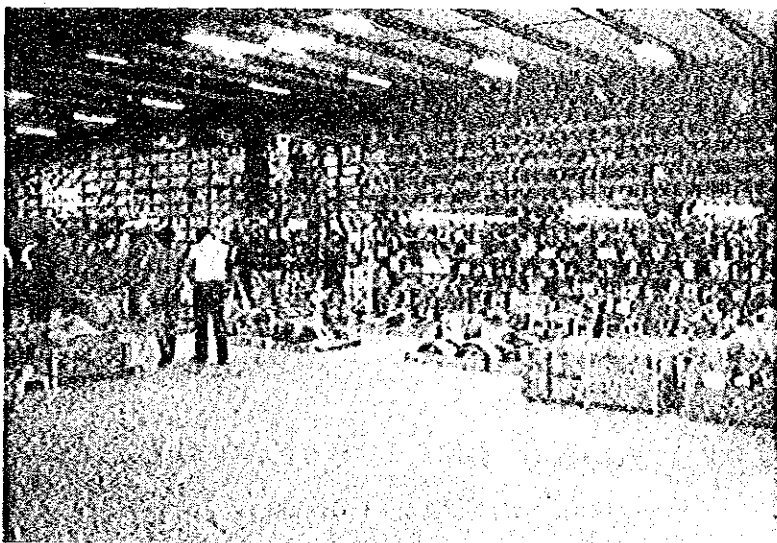
尚、U.S.AIDにより Tied loan として年間輸入建機 200/250台が、米国より導入され、米国建機として Caterpillar, International Dresser, John Deere 等が含まれている。

因みにU.S.AIDは年間約10億\$を1989年まで、Egyptに供与することを Commit 済みである。



—E. I. M 社—

整備ワークショップ



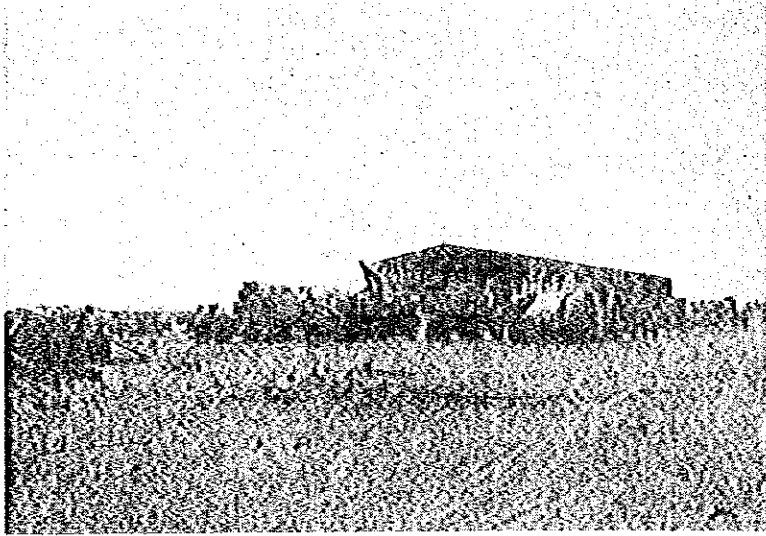
補給部品倉庫



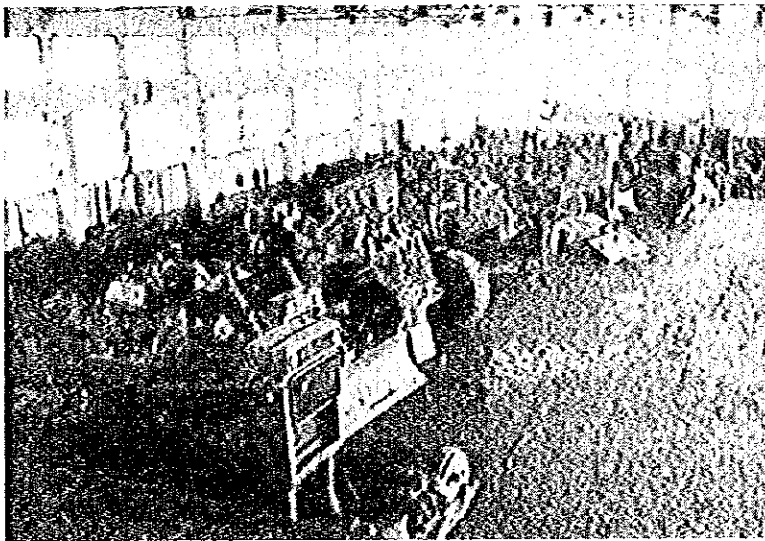
燃料噴射ポンプ試験室

(4) Beheira 社 Alexandria Central Workshop 調査

- ・調査日時：9月27日 午後
- ・面談者：Workshop manager, Eng Samir M. Ibrahim
- ・会社概要：民間建設業者から1964年の革命により国有化
- ・Workshop 従業員：200名
General Manager, Engineer×7, Supervisor×8, Skilled mechanic×30,
その他 Assistant mechanic, Welder, Electrician etc.
- ・主要機械設備：
旋盤×4, Shaper×2, Slotter×1, Radial Boring×1, Horizontal Boring×1,
Engine cyl. boring & Honing 各1, Crankshaft grinder×2,
Injection pump tester×3 (Hartridge 製) 大型タイヤ spotter 等
工作機械は新型が多い。
- ・保有主要建機
Bulldozer (400 HP×16, 300 HP×16, 200 HP×29, その他)
Motor Scraper (16m²×17, 23m²×31), Carryall Scraper (13m²×16)
Motor Grader (150 HP×7), Wheel Loader (2.4m²×1, 3.1m²×12, 4m²×2)
ブランド別では CAT×65, 小松×62, Allis-Chalmers×7, その他
- ・トレーニング制度
同社は工業高校(3年制)の第2, 第3学年の機械専攻生の訓練を担当しており、現在
28名が当工場で週5日間の実習を受けている。
(Alexandria には8校の工業高校あり)
又、CAT社 Dealer MANTRACの訪問は、Workshop Manager 不在との理由で実施出来
なかった。鹿島尾伏氏(後述)もWorkshop 見学は拒否されている為、我々チームも同
様の対応に出たものと思われる(Alexandria)

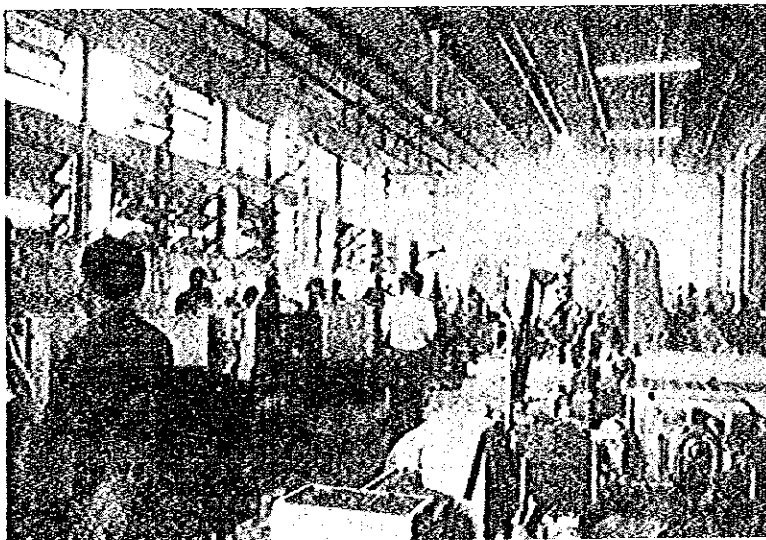


— Beheira 社 Nubaria —
現場ワークショップ



— Beheira 社 Alexandria —
本社ワークショップ

車輛分解場



機械工場



油圧ポンプテスト



エンジン分解整備場

(5) General Co. for Land Reclamation 社 Workshop の概要

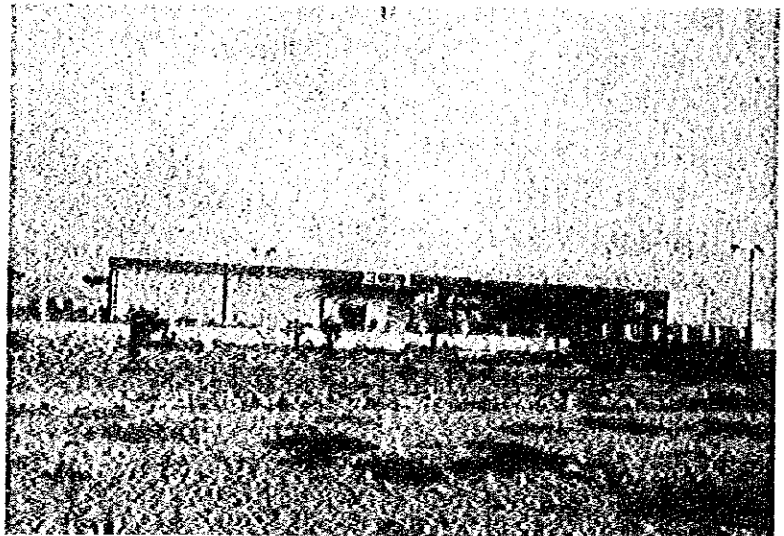
(アンケート調査による)

- ・所在地：Maadi (Cairo 南部)
- ・アンケート記入者：General Manager, Eng Ali Shimy
- ・従業員構成：
 - 3 Vice presidents, 2 general managers, 20 engineers 50 mechanics
- ・保有主要建機
 - Bulldozer : 320IP×35, 160IP×40
 - Wheel loader : 3.1m³×6, 2.3m³×12
 - Motor grader : 150IP×7
 - Motor scraper : 16m³×39
 - Hydraulic Excavator : 0.7m³×40, 0.9m³×10
 - Towed scraper : 8
 - Hydraulic Truck Crane : 3
- ・主要機械設備
 - Bench lathe×7, Shaping m/c×1, Crankshaft grinder×1
 - Engine Dynamometer, Fuel Injection pump tester
 - Track press×2, Weldings, Air-compressors,
 - Grease-Lubricating Service station

(6) **MANTRAC (CATERPILLARのDEALER)の調査(東京でのヒアリングによる)**

- ・設 立：1977年
- ・本 店：アレキサンドリア
- ・支 店：カイロ、トスカ
- ・取扱品目：CATERPILLAR全製品
ミシュランタイヤ
MAC工具
イソガソルランド製品 他
- ・工場及び部品：アレキサンドリア郊外に修理工場・部品庫新設(1981/10完成)
修理工場 8ベイ
部 品 庫 1,800㎡
- ・従 業 員：81/3末時点 251名 (内、サービス69名, 部品61名)
- ・部 品：81/3末時点 14,000 ライン, アイテムストック(約US\$4,900,000分)
即納率 平均 70~80%, 現地通貨でも購入可
- ・在庫マシン：マシン \$12,000,000 (約130台)
エンジン \$3,000,000 (船用20台, 発電セット50台)
リフトトラック \$1,000,000
(フォークリフト)
- ・1980販売実績：

マシン(D3~D10)	300台
エンジン	300台
リフトトラック	60台



アレキサンドリア郊外 MANTRAC Workshop

6-2 訓練センター

TOMO HARの訓練センター調査

TOMO HAR 所有の3カ所の建築・建設技術訓練センターを見学した。

これらのセンターでは建設労務者を対象に表6-2-1に示す10種の Traditional Work を教えている。広々とした教室、管理事務棟、モスク、運動場など1通りの設備をそなえているが、建設機械訓練センターとは異なり、それぞれの職種自体そんなに設備、工具、教育訓練用の機材を必要としないものである。ここでは、現在ILOの指導のもとにつくられた教材を用いて教育をうけていた。大体1教室30人前後がクラス単位で、生徒は1LE/日の手当をもらっており入校時にアラビックと数学の試験を受けることになっている。

教官はそれぞれの科毎に約3~4名の Instructor, 2~3名の Assistant Instructorがいる。授業は午前8時頃から始まり午後4時頃に終る。Tenth of Ramadan 市の訓練センターは当初30カ月の工期でスタートしたが、現在すでに5年経過しているが、まだ完成していない。どのセンターも共通して言えるが、建築としてのグレードはかなり低いようである。次ページ以降に、それぞれ訪問したセンターの写真を添付する。

- (1) GESR EL SUEZ 訓練センター
- (2) 10TH OF RAMADAN 訓練センター
- (3) ISMAILIYA TRAINING 訓練センター

(1) GESR EL SUEZ 訓練センター

調査日：1984年9月18日

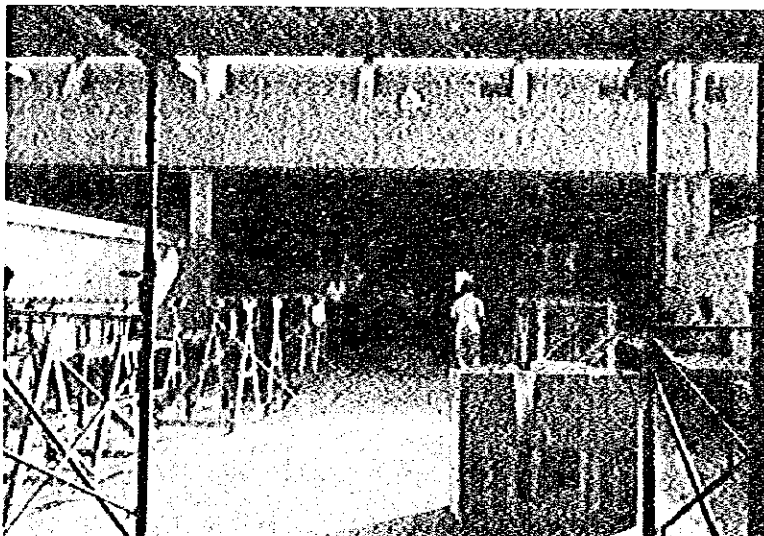
設立：1980年

卒業生数：設立年；143名 1983年；274名 累計；899名



正面入口

左側が管理棟

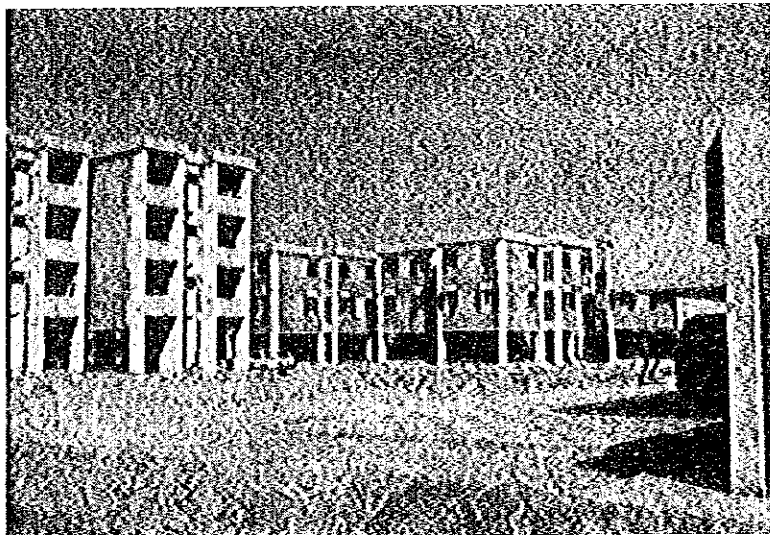


レンガ、鉄筋など通常外部で作業する仕事は屋外教室になっている。

(2) TENTH OF RAMADAN 訓練センター

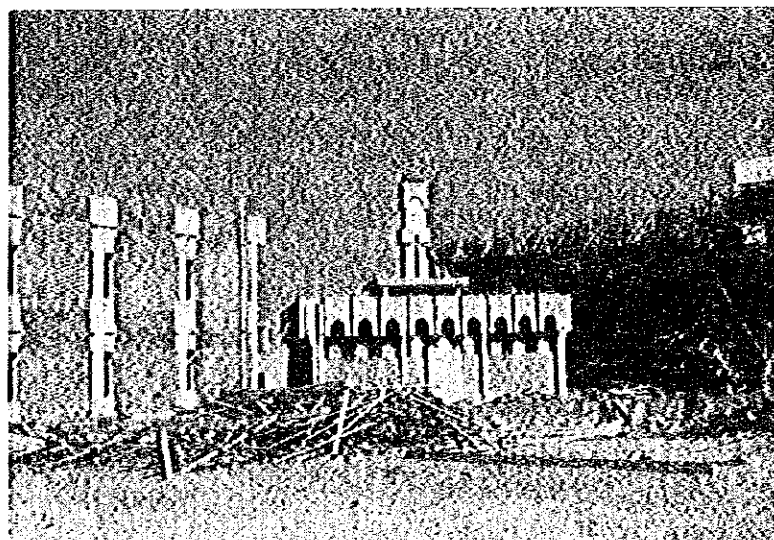
調査日 : 1984年9月18日

設立 : 1985年1月(予定)



DORMITORY

Instructor用(個室)と
Trainee用(4人部屋)
とが分れている。



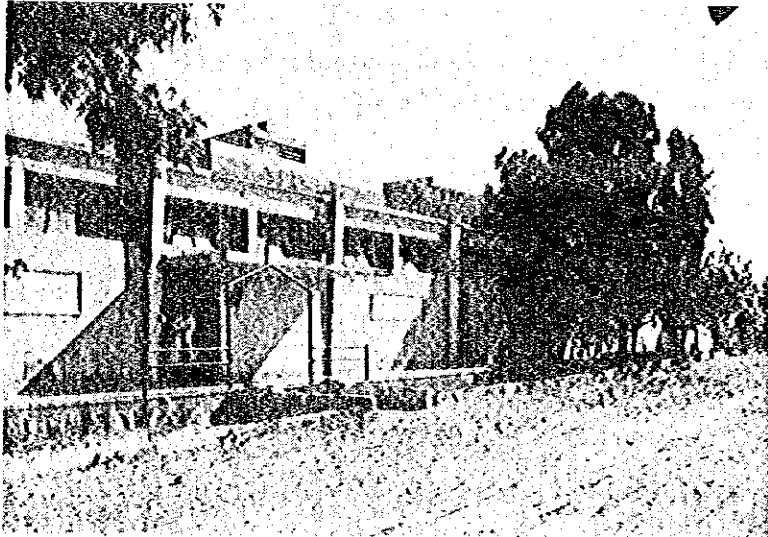
敷地内にあるモスク等の
共用施設

(3) ISMAILIYA 訓練センター

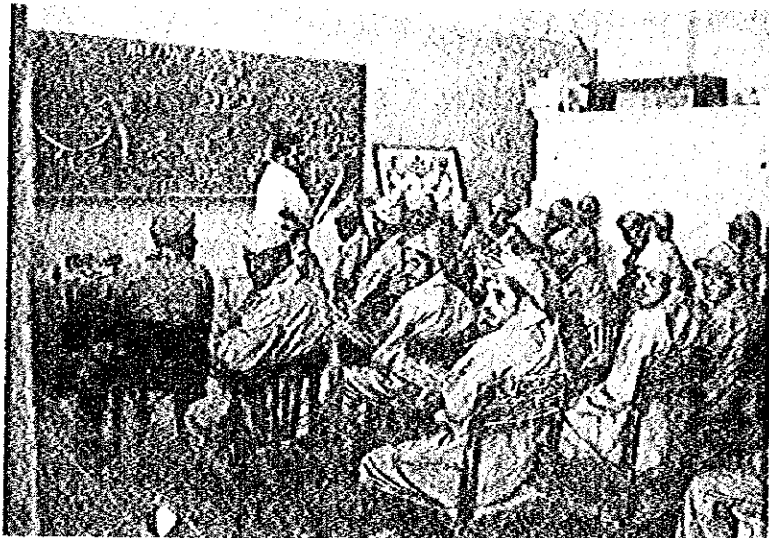
調査日 : 1984年9月18日

設立 : 1975年

卒業生数 : 設立年 ; 395名 1983年 ; 1097名 累計 ; 5369名



各教室が屋外廊下
で一列に並んでい
る



授業風景

Ministry of Reconstruction
T O M O H A R
Ismailia Training Center

表 6-2-1

Statistic of today 18/9/1984

for the Trainees of the Third

Group 1984

No.	CAREER	NUMBER OF TRAINEES		TOTAL	REMARKS
		CIVIL	MILITARY		
1.	Masonry	12	20	32	
2.	Tile	10	24	34	
3.	Shutering	08	20	28	
4.	Reinforcing	07	17	24	
5.	Electricity	10	21	31	
6.	Plumber	15	20	25	
7.	Metal Working	20	18	38	
8.	Plastering	10	23	33	
9.	Carpentry	12	24	36	
10.	Painting	12	23	35	
TOTAL		116	210	326	

Trainees Affairs

General Manager of the Center

Eng. Sayed Ismail Abd

El - Aati

Instructors : 28 Persons

Assistances : 22 Persons

6-3 大規模工事現場

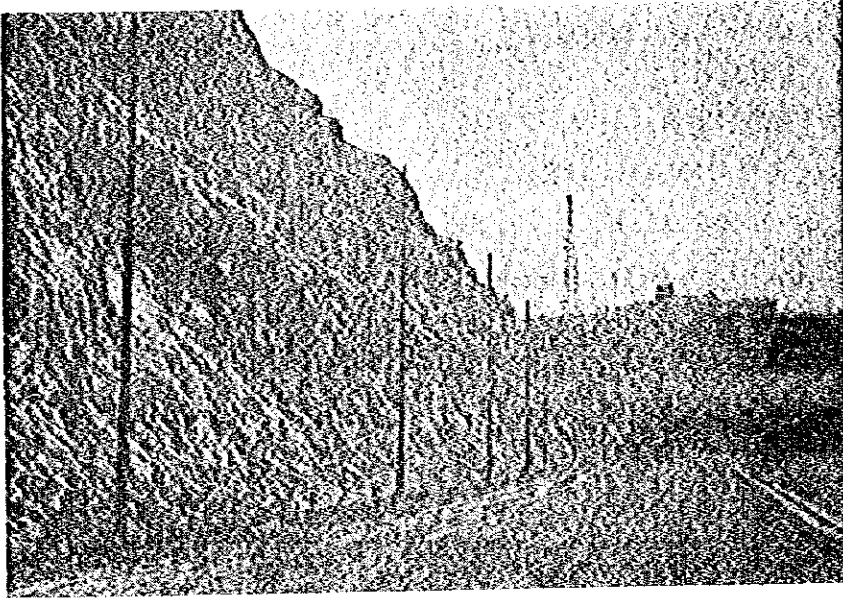
(1) MUQATTAMバイパス道路建設現場調査

- ・調査日時：9月16日 午後
- ・所在地：Cairo市東南Muqattam地区
- ・路線延長：50Km 片側2車線アスファルトコンクリート舗装
- ・施工業者：EL NASL General Contracting Co
(Ministry of Development 管下のPublic Sectorの1社)
- ・施工状況：1982年着工，1984，11月頃完工予定。
現在、土工工事は完了し、舗装工事中(土工量30万 m^3)
尚、路線中間に800mのViaduc(高架橋)がほぼ完成。
- ・機械稼働状況：
土工工事は終了の為Asphalt finisher, Road roller, 骨材搬入用Dumptruck, Batcher Plant等が稼働中で32t級Bulldozer(CAT, 小松)が補助作業中。
他にHydraulic Truckcrane(Kato), Wheel loader(John Deere, Hanomag), Shovel loader(JCB, Rock breaker 付)が散見された。
- ・機械管理状況：
現場Workshopは近くに見受けられなかったが、投入機械は比較的新らしく、
管理は割に良好と見受けられた。



MUQATTAM BY-PASS
ROAD

320HP Bulldozer



MUQATTAM

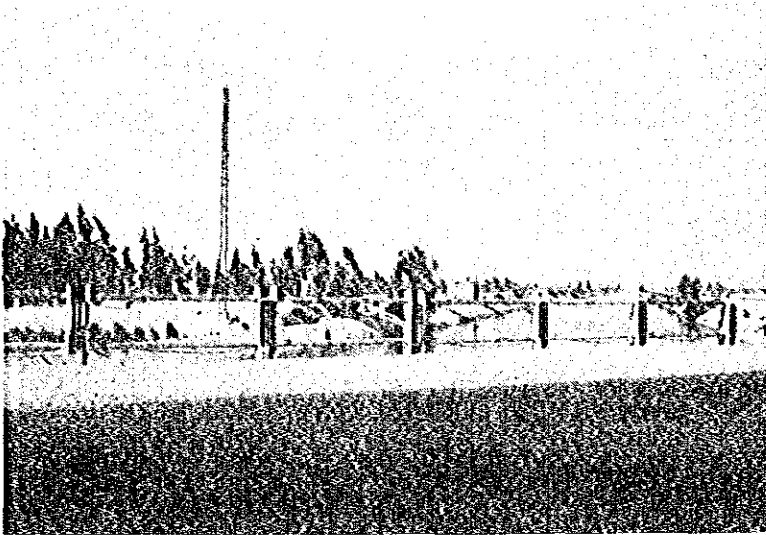
道路工事現場



同 上

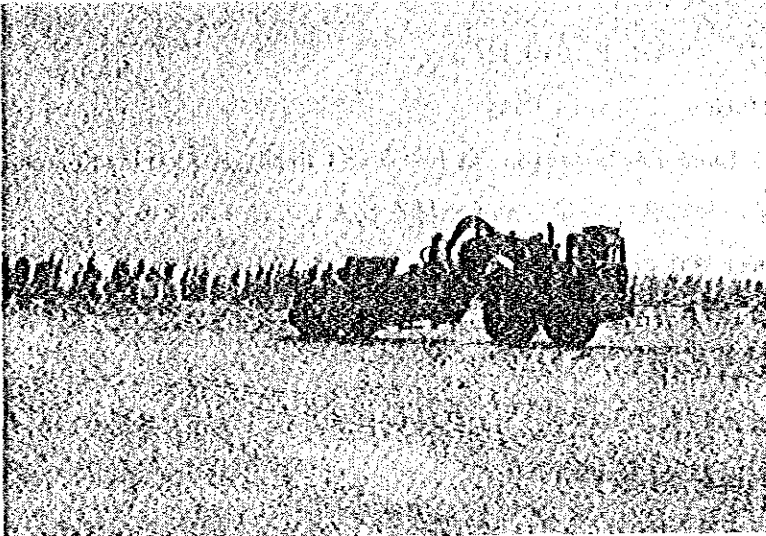
(2) New Nubaria City 建設現場調査

- ・調査日時：9月27日 午前
 - ・Project 概要：本 project site は Alexandria 南方 80 Km, Cairo に通じる通称砂漠道路の西側に 300,000 fedan (126,000 ha) の農地を造成する為の Big project で Nile 河より流入する El Nassel Canal より Pump station により取水し Main & Branch canal により Sprinkler & Drip irrigation 方式による。
 - Main canal 総延長 85 Km, 水路上巾 14 m, 底巾 6 m
 - Branch canal 総延長 140 Km, 水路上巾 8 m, 底巾 3 m砂漠土の為 canal は Concrete lining (米國 RAHCO 製) 施工による。
 - かんがい水量：1,000,000 m³/日
 - Project 完成後 40 村落, 125 万人の農村人口が計画され、農民用住宅の一部が完成されていた。
 - ・面談者：Eng ABDEL-WAHAB SELIM
Chairman of New Nubaria City
 - ・施工業者：Ministry of Land Reclamation 傘下の 5 社 (Beheira, Akaria, Komombo, Arabeira, G.C.L.R) が参加し、大量の土工機械を投入して施工中である。
 - ・施工中の主要建機：Canal 掘削の為の Motorscraper (16 m³, 23 m³) Pusher & Bull Work 用として 320 HP, 410 HP クラス Bulldozer, 200 HP Bulldozer と Carry all scraper (13 m³), Motorgrader, Roller 等使用。
 - ・栽培作物：Alfalfa (家畜飼料), Corn, Sugarbeat, かんきつ類等で Sugarbeat 用製糖工場も地区内に建設が予定されている。
 - ・土工量：Main canal 9,600,000 m³
Concrete Volume 2,600,000 m³
- 尚、類似 project が Salbia (本 project と同規模), Upper Egypt にも計画されている。

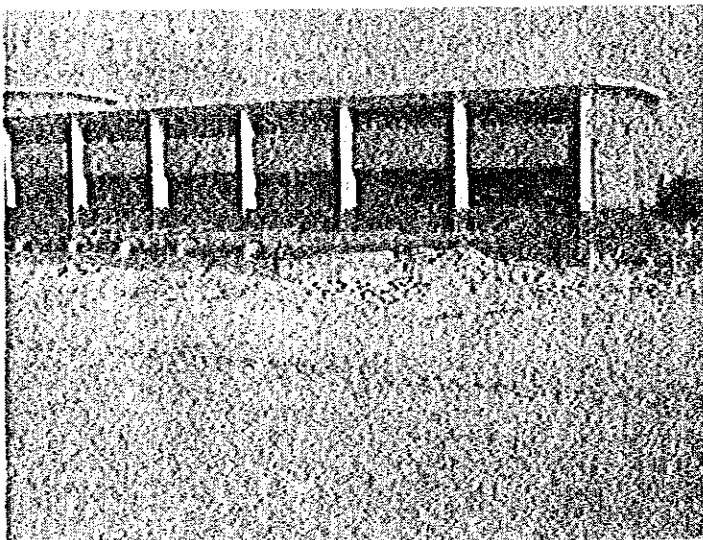


— Nubaria 現場 —

Main canal



Motor scraper
CAT 631 (23m³)



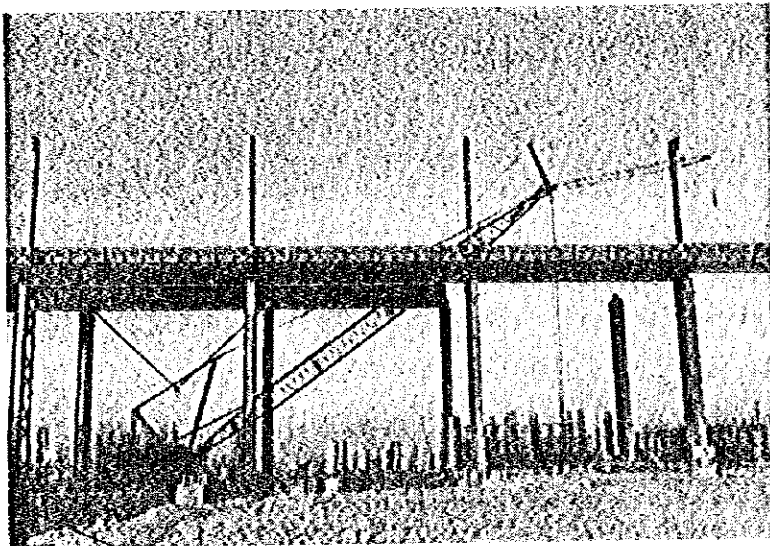
Pump Station

(3) Alexandria National Iron & Steel S.A.E社

El Dikhela Steel Mill Plant 建設現場調査

- ・調査日時：9月26日 午後
- ・同Plant概要：本Plant建設地区はAlexandria 西部工業地帯に在り、建設総工費約8億US\$に上る直接還元製鉄所建設に関わるものでその中150億円は、Plant建設工事費として円借款により、鹿島建設が受注し、1984初頭より着工し、約200台の日本製建機が投入され、1986年央完成を予定している。
その他資金はI.B.R.D, EXIM, IFCより充当される。
- ・面談者：鹿島建設 中野所長、同機電部長 尾伏氏
- ・Plant敷地面積：1,000,000m² (500×2,000m)
- ・生産品目及び数量：
異形鉄筋及び丸棒(6~38mmφ)750,000t/年 生産
因みに既存のHelwan steel millの年間生産量250,000t(鉄筋及び鉄板が各半量)を加えると同国の需要2,000,000tの半分を供給可能となる。
- ・建設担当従業員数：鹿島グループ 150名(日本人外注100名含む)
- ・投入建設機械：
Hydraulic truck crane 8, Crawler Jib crane 4, (150t以下各種)
Bulldozer 7, Wheel loader 6, Highway dump truck 34, Hydraulic Excavator 7,
Butcher plant 2, Cargo truck 23, Motor grader 2, Steel & Tire roller 5,
Concretetump 4等
約200台が稼動中で、平均3ヶ年使用し、Algeria, Iraqより転用の他日本より搬入したものの。
- ・建機オペレータ、整備工(現地人)の現状
オペレータ……35名、車輛ドライバー……80名(何れも年令25才前後)、整備工(ヘルパー含む)……25名、(年令は千差万別)
オペレータは英語をほとんど解せず(義務教育終了程度)
整備工は自動車経験者が大半である為、日本人整備技術者3名の指導により実施。
又技能者の募集公告には多数応募者はあるが十分対応し得る者は少ない。
- ・整備施設
Hydraulic Press, 溶接機×15, 卓上ボール盤, 門型クレーン, 充電器 etc
- ・建機の故障の特徴その他
- 砂塵多い為、ブレーキ回りのトラブルが多い
- オペレータは半クラッチを頻繁に使う為、ライニングの損耗が早い

- Bulldozer の足回りは未だ摩耗限界に達していないが、その時期に到達した場合、現地業者での肉盛りはその技術に信頼が置けぬ為 Assembly 交換を考えている。
- 補給部品調達先は、現地 Dealer を極力利用するが、大半は日本より調達し輸入している。
- 溶接用酸素、アセチレンポンペは欧州より調達も可能だが十分な数量の確保が困難な事及び adapter 等のサイズが合わぬ為、全品日本より輸入している。



- El Dikhela
製鉄所現場 -

工事現場



同 上

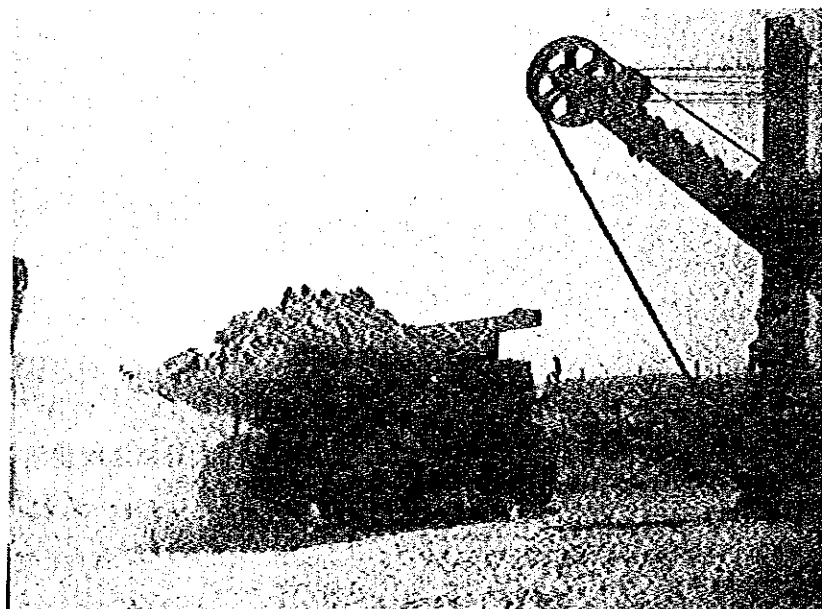
(4) セメント会社の石灰石採掘現場

Ministry of Housing の Construction Material Sector としてセメント生産会社が下記の4社あり、大型建機を保有している。

1. Helwan Portland Cement Co
2. Tourah Portland Cement Co
3. National Cement Co
4. Alexandria Portland Cement Co

— 83/84 の総生産高は 5,900,000 t であるが、91/92 には、19,100,000 t 迄生産拡大を計画している。

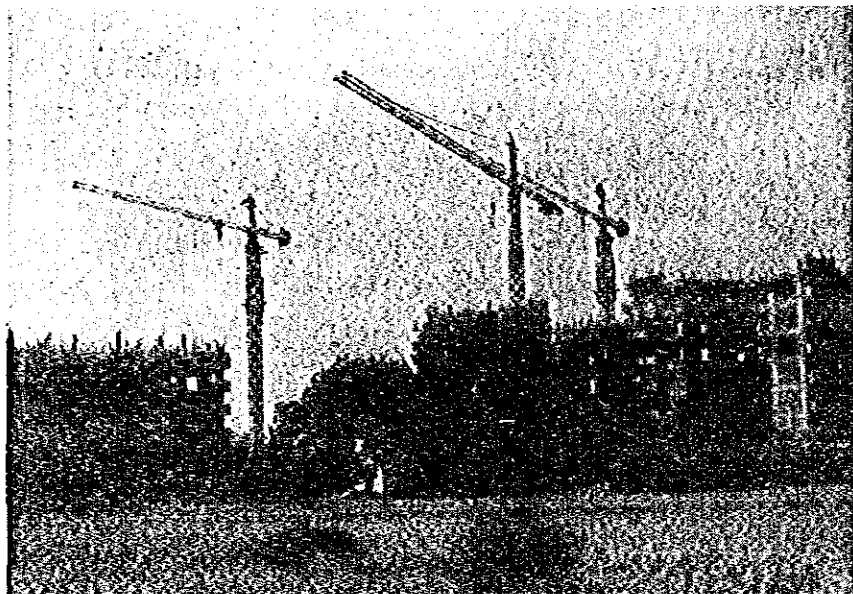
— 上記の4社の中、Helwan 社を訪問したが、事前の連絡悪く必要な情報は得られなかったが、大型 Bulldozer, Dumptruck (32 t, 68 t), Loading shovel が稼動している様である。



— Helwan Cement
Co —

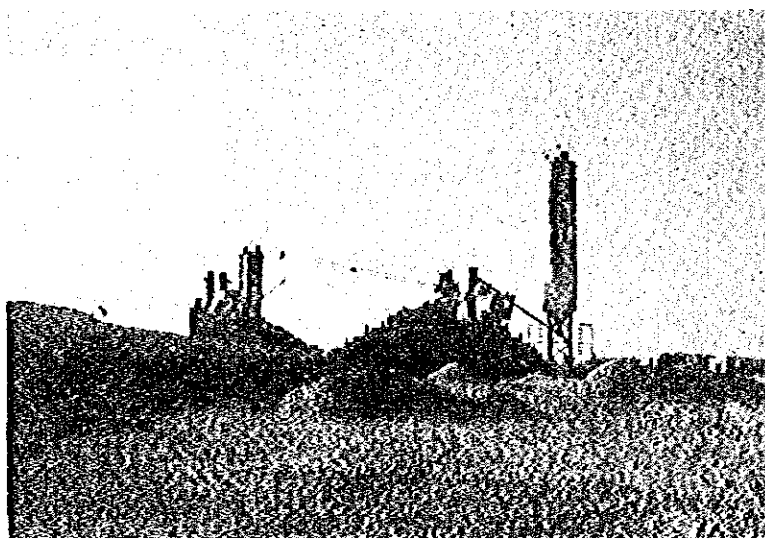
石灰石採掘場
ShovelはUSSR製
Dumptruckは
68t積み

(5) その他の参考写真



住宅建設現場

トンボ型タワークレーン



大規模建設現場の

バッチャープラント

6-4 総合所見（建設機械分野）

1. Public sector 各社は何れも相応の整備施設を有していることが判明したので、本トレーニングセンターとしての設備はこれらをカバーすると共に更に新型の各種試験機器を含めたい。
2. トレーニング用の教材は不十分である為（EX: Audio 機器等）これらは十分に備えるべきと思われる。
3. 訓練生は英語は通じないと考えられる。従ってアラビックによる Text の作成は不可欠であろう。
4. Egypt に導入されている建機は、将に国際展示場の感を呈している。これは各国政府による援助による為、止むを得ないと思われる。又政府機関の性質上、機種統一の為の標準化は行なわれず、応札価格一本に絞られ、調達されているそうである。
その為技術教育は、各国製機械を出来るだけカバーするキメの細かい教育が望ましいと思われる。

7. 敷地権利譲渡に関するレター



MINISTRY OF DEVELOPMENT STATE FOR
HOUSING AND LAND RECLAMATION

TRAINING ORGANIZATION FOR
BUILDING & CONSTRUCTION
TOMOHAR

Mr . Eng. President Of Training Organization

With reference to your letter no 3181 dated 25/7/1984 regarding the proposed site in the Western Medium Industries Zone at the 2nd stage of Tenth of Ramadan City with an approx. surface 500 X 1000 S . M . for the purpose of Establishment of Training Centre on Heavy Equipments .

We wish to inform that after sight to H. Excellency the Minister, He already agreed to specify the site for the aforementioned Training Centre Financed by grant from the Japanese Govt.

Best Regards .

Deputy President of New
Communities

Eng. M. Kamel Abou El Fotouh

Address : 1 - Ismail Abaza Str. - Cairo
Cable : Tomohar - Cairo

Telephone : 23738 - 27774
Telex : 92571 MOHR UN

رئاسة مجلس الوزراء
شعبة المخططات العمرانية الجديدة
مكتب نائب رئيس اللجنة

إدارة التخطيط



السيد المهندس / رئيس جهاز التدريب للتشييد والبناء
تحية طيبة وبعد ٠٠٠٠

ايها الى كتاب سيادتك رقم ٣١٨١ بتاريخ ١٩٨٤/٧/٢٥ بشأن الموقع المقترح بمنطقته
الصناعات المتوسطة الغرورية بالمرحلة الثانية بمدينة العنقا شيز من رمضان بصيغ حوالى
١٠٠٠٠ x ٥٠٠٠ متر مربع لاقامه مركز التدريب على المعدات الثقيله

يرجى التكرم بالاحاطه بأنه تم عرض الموضوع على السيد المهندس / الزهير وأشار سيادته
بالموافقة على حجز هذا الموقع لانشاء مركز التدريب المشار اليه والعمل من منحه الحكومة اليها باسمه

وتفضلوا بقبول فائق الاحترام

نائب رئيس اللجنة
للشئون الفنية

محمد كامل أبو القاسم

١٩٨٤/٨/١١ م
لوزة / ٠٠٠

صوره مرسله للسيد الاستاذ / رئيس الادارة المركزية للشئون العقارية
برجاء التكرم بالاحاطه واتخاذ اللازم نحو عرض الموضوع على اللجنة ٢٢ للتخصيص المصطح بصفه
اوليه وعلى يراعى هذا التخصيص عند اعداد التخطيط التفصيلي للمرحله الثانيه

مرفقات : رسم الموقع

صوره مرسله للسيد المهندس / رئيس الادارة المركزية للدراسات والبحوث
برجاء التكرم بالاحاطه ٠٠٠

مرفق : رسم الموقع

Handwritten notes and signatures in a box at the bottom left, including names like 'محمد كامل أبو القاسم' and dates.



MINISTRY OF DEVELOPMENT STATE FOR
HOUSING AND LAND RECLAMATION

TRAINING ORGANIZATION FOR
BUILDING & CONSTRUCTION
TOMOCHAR

Ref. Establishment of a Training Centre on Heavy Equipments
Operation & Maintenance at Tenth of Ramadan New City.

Mr. Eng. : President of Development Organization of Tenth Of Ramadan
City

I have the pleasure to dispatch a copy of the letter of
Mr. Eng./ Deputy President of New Communities Authority no 890 dated
11/8/84 including the approval of H. Excellency the Minister to specify
a space of land needed for the project as per the drawing attached here-
with, " Site " D . with the dimensions 500^M X 1000^M .

Therefore, please arrange for the identification of the site
on the spot in order to investigte it with the Japanese side and duely
carry out the necessary researchs and studies in order to start implement-
ation .

TOMOCHAR President,

Eng. M. El Said Abdel Kader

Address : 1 - Ismail Abaza Str. - Cairo
Cable : Tomohar - Cairo

Telephone : 23738 - 27774
Telex : 92571 MOHR UN



بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

Handwritten signature and stamp of the National Society for Human Rights.

الجمعية الوطنية لحقوق الإنسان
National Society for Human Rights

الموضوع: **مختصون: ادعاء مركز تدوير مخلفات تشيول ومعالجة**
نفايات البناء التكملة بتدويرها
المختصون من رخصان

تفيد ٢٤٧١ + خطاب
رقم ٤١٨١٤

Handwritten signature and stamp of the recipient, dated 18/11/1986.

المختصون المهندس / رئيس جهاز تنمية
المختصون من رخصان

تعمية طرية وعدد ٥

أشرك بان أرسل فيه صورة من خطاب السيد المهندس / نائب رئيس هيئة المهندسين
المعمارية الجديدة رقم ٨٩٥ بتاريخ ١١/٨/١٩٨٤ المتضمن موافقة السيد المهندس / الرئيس
على تخصيص قطعة الارض المأهولة لاداء المشروع بمعاينة المخطط بالرسم العرفي موقع D بالمساحة
٥٠٠ م x ١٠٠٠ م

لذا نرجو التكرم بالتصريح بعدم تصديده هذا المخطط على الطبيعة لانه كان معتمده مع الجانب
الرياضي والاداري على الايجات والدراسات اللازمة للبناء في التمهيد

وتفضلوا بقبول فائق الاحترام

رئيس الجهاز
مهندس /
"محمد السعود عبد القاسم"

٤٧١ + خطاب
٢٤٧١ + خطاب
١٩٨٦ ١٨ / ١٤

صورة للسيد المهندس / رئيس الادارة المركزية للمشروعات
صورة للسيد المهندس / رئيس الادارة المركزية للاصالات
صورة للسيد المهندس / مدير عام التدوير

تعمية طرية وعدد ٥

فواصل فيه صورة من خطاب التخصيص وكذلك الرسم السابق بالموقع
ورجاء التكرم بالاحاطة واتخاذ اللازم كل فيما يخصه

وتفضلوا بقبول فائق الاحترام

Handwritten signature and stamp of the recipient, dated 18/11/1986.

Handwritten signature.

JICA